大正九年十二月四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二五 營業局專用(3)三二〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

滿洲國刑法新法典 一月四日附公布さる

治外法權の撤廢に備へて 施行の時期は三月頃

滿洲國政府は舊臘二十八日參議府御前會議を通過したる刑法新法典を四日附をもつて公布することゝなつたが本法は二編五十一章二百七十二條より成り第一編(第一章より第十二章)總則において法例以下刑の適用、刑の時效等を規定し第二編(第一章より第三十九章)分則において罪の種類を列擧規定してゐる浩翰なる法典である、

しかして司法部當局は本年中に引續き刑事訴訟法その他殘餘の重要法典を順次編纂し、治外法權の全面的撤廢にそなへるはずである、なほ刑法施行の時期は勅令をもつて來る三月の建國五周年記念日をトして行はれる豫定

"生產力增大を招來 國幣の基礎强化"

幣制の統一に關し 財政部當局談

滿洲國內に於ける朝鮮銀行の業務の滿洲興業銀行移讓に伴ふ當然の結果として去る一月一日以降滿洲國內に於ける鮮銀券の發行は廢止せられ茲に滿洲國幣制統一は完成を見たことゝなり建國以來益々堅實を加へつゝある政府財政、最近特に顯著なる貿易の改善(康德三年入超額は九千二百萬圓で前年に比し九千百萬圓の著減である)及滿洲中央銀行の發行準備の充實等と相俟ち國幣の基礎を益々確固不動のものたらしめ得たことは滿洲國の爲慶賀に堪えない、此**國幣の**基礎强化と之を招來した前記諸條件の具備とは滿洲國の直面しつゝある產業建設計畫の遂行に極めて力强い支援を與ふるものなることは信じて疑はない、同計畫の實現は國內生產力の飛躍的增大を來し國幣の基礎を一層强化する必然的結果を齎すことを思へば國幣の前途は充分樂觀して可なりと信ずる、滿洲國內に於ける鮮銀券發行廢止に伴ひ附屬地外各銀行の新規貸出及預り金は日本政府國庫金其他特殊のものを除く外一切國幣勘定に依らしむる方針であり、附屬地內に於ても滿洲興業銀行は總て國幣勘定に依る方針で其他の銀行も此の方針に協調を與へらるゝ筈である前述の如く國幣の前途には何等不安はないのであるから一般民衆も安んじて國幣勘定に依り取引さるる樣希望する次第である、國內に於て現在流通しつゝある鮮銀券の回收整理に付ては中央銀行が鮮銀に代つて之に當ることに兩行間に打合せが出來て居り、又一昨年十二月兩行間に取定められた業務協定の

解消に

伴ふ善後處置に關しても昨臘末兩行當事者に圓滿打合を了した、又從來鮮銀の取扱つて居た日本銀行代理店事務は鮮銀に代り中銀が直接日銀より委任を受け之を取扱ふことゝなり既に細目の協定を了し中銀に於て一切の準備を具へ取扱上遺漏なきを期して居る

滿洲興業銀行は豫定通り一月四日を以て無事開業の運びに至つたが、同行と中央銀行との營業分野の調整に付ては急激に之を實行することは却て一般金融の圓滑を阻害する虞があるので漸次的に實現を圖る方針である、差當り中央銀行としては大都市における定期預金通知預金の受入は事情の許す限り差控えると共に興銀所在地における一般貸出を差控える方針をとる見込で、之等の點に關する兩行の協調は極めて圓滑に進行しつゝある、滿洲興業銀行の貸出並預り金の利率に付ては別に同行より發表された通りであるが之に限り貸出利率は從來よりも相當低減され國內產業開發と一般金融の圓滑とに寄與する處が尠くないと信ずる、預金利率の引下は右の

目的に

必要なる資金原價引下を主眼とし併せて金圓預金利率との權衡をも考慮し實行したものであつて從來正隆滿銀等の地場銀行が相當高利率を出して居たのに比し預金者には同情するが、滿洲國經濟發展に寄與する意味に於て忍んで貰ひたいと思ふ、因に從來國幣と金圓では預金利率が異つて居たが既に差等を設ける必要もなくなつたので國幣預金利率を大體從來の鮮銀金圓預金並に引下げたのである、尙國債償還の爲國債優遇の貸出は特に低率とした以上の外財政部當局としては金融全般に亘り着々整備改善を圖り第二期經濟建設に對する金融部門の充實强化に遺憾なきを期してる居る

地中海紳士協定

英、伊間に正式調印

【ローマ三日發國通】英伊兩國政府は地中海の紳士協定につき過般來折衝を重ねてゐたが、二日正午チギ宮でチアノ伯と英大使ドラモンド氏との間に正式調印を了した、協定正文は四日英伊兩國政府から發表される筈だがその骨子と解されるところは次の通りである

英伊兩國政府は地中海における現狀維持を承認相互の權益を尊重すべきことを約す

獨軍艦の報復手段

西班牙商船を拿捕 續いて一汽船に發砲

【ベルリン三日發國通】ドイツ汽船パロス號拿捕の報復手段としてドイツのスペイン派遣艦隊旗艦ケーニヒスベルグ號以下三隻は去る一日スペインの領海內でスペイン政府側商船一隻を拿捕し、續いて汽船ソトン號に停船命令を發しこれに同船が應ぜず逃走を企てるや同號の周圍に發砲遂にソトン號をしてサントナ港沖に坐礁せしめた

廣田、カラハン協定も延長

【東京國通】舊臘廿八日モスクワで成立した日ソ漁業暫定協定の主旨に基きわが當局は廣田、カラハン漁業暫定協定延長手續につき折衝中であつたが、卅一日極東漁業廳と當業者との間に終了した旨卅一日在浦鹽松下總領事より外務省に報告があつた

"海外景氣好轉により一層有利に進展"

對外貿易豫想(大久保正金總裁談)

【東京國通】本年の對外貿易豫想につき大久保正金銀行頭取は左の如き觀測を發表した

本年の貿易は輸出入とも昨年に比し更に一層の發展を示し內地のみで輸出は總額廿七億四千萬圓、輸入は廿八億六千萬圓となり臺灣の貿易尻を加算すればわが全土貿易差額は一億八千萬圓內外の入超といふことに見積られる、以上の成績は昨年に比し四、五千萬圓入超の增大となるわけであるが元來原料輸入國たるわが國では輸出入額が增大する場合は差額も亦これに伴ひ增大するのは已むを得ぬと思ふ、しかしてこれに對して期待されるものは貿易外の收支における收入である、貿易外收支は昨年度は約一億二千萬圓の受取り超過と見積られるにつき、今後海外景氣好轉の情勢より推して本年はなほそれよりも相當有利に進行するものと看做されるから常率の貿易入超額程度のものは略々これを補充して大差なきを得ることを信ずる

松岡總裁 愛川村を視察

【大連國通】松岡滿鐵總裁は三日午後三時半星ヶ浦邸宅發大連農事會社の小倉專務および細川金州民政署長等の案內で愛川農事會社經營の小蓮泡三十里堡農場等の日本農村移民の實況を視察した、愛川村では大正五年福島都督時代に日本移民村を創設以來土壤の鹽分と水の不足に苦んだが同十二年二萬五千噸の出水量ある井戶を發見して以來前途の曙光を見出し現在の耕作面積水田卅五町步、畑四十町步、移民戶數七戶、六十五人しかして昨年度までに從來の赤字を一切克服し朗かな新年を迎へた旨を聽取した、小蓮泡その他の農事會社經營農村も漸次基礎を固めつゝある現狀をみて松岡總裁は感深げに左の如く語る

昭和四年山本滿鐵總裁時代に邦人が全滿的に萎縮を餘儀なくされてゐた頃その悲境打開策の一助として吉林の奧地に大規模の土地買收計畫を樹てるとゝもに、日本移民の實驗場として農事會社を興し十年間十萬人移民の移住を企圖したのであるが、滿鐵首腦部の更迭によりその計畫が中止されたのは眞に遺憾である、北滿の移民といふことは自分の多年の宿論であるが、近頃は各方面で多大の努力を拂ふやうになつたから自分は北滿に比し豐饒の點で劣るけれど、氣候においては遙かに勝りかつ山あり、海あり、日本人の好む條件を備ふる南滿の移民については今一度考究を重ねてみたいと思ふ

軍犬界非常時は益す深刻化す

陸軍步兵少佐　幸田成

昭和十一年夫れは予の歲だけあつてコソコソと目の廻る程變轉限りなき歲であつた、伊エの戰爭から佛蘇互助條約ラインランド非武裝、スペインの內亂と歐州の天地も相當騷しかつたが東亞の天地も決して閑居を許さなかつた、蘇蒙條約蘇支密約が何んでも本年の三月かに締結されて以來滿蘇、蘇蒙の國境に於ける紛爭は俄かに活氣を帶び、日支交涉は停頓に陷り最後に晴天の霹靂とでも謂ふような餘りにも大きな動亂が支那の一角に勃發した、此處に至る迄には幾多曲折せる道程が有つたろうが吾人は夫れを知るに由なしとしても少くも第三インターの活躍が預つて力あつた事は想像出來るとして其の源を尋ねて見ると仲々面白いものがあるらしい、而し吾人は犬界の一人として他方面の事は夫れ夫れ其の道の人に任かし犬界の狀態を少しく研究して見度いと思ふ

×

軍犬界が今日の如く發達し各國が競つて之れが充實を企圖するに至つた直接の原因は歐洲大戰爭である事は誰しも知つて居る事であるが、日露戰爭當時既に露軍が軍用犬を使役して居た事は事實である、して見ると露西亞が元祖の樣にも見へる、何れが元祖であるかは偖て置き夫れ丈けに露西亞に於ける軍犬界は堅實なる基礎の許に統制ある組織が採れて居て吾人の學ぶべき幾多の材料がある事を思はせる

現在蘇聯に於ける軍用犬界にては恐らく想像以外であると思ふ、其の數に於ても歐州大戰當時既に十萬と呼ばれた蘇聯が今日迄も更に其の充實を計らずに居る道理はない、五年倍の全利計算では無いが三年倍位は容易なるものであるとして考へて見ると當時の何十倍になつて居るか計り難いが、ゲーペーウーの兵力から打算しても現役軍用犬の數は三十萬は居るものと見得るのである、又其の教育機關の整備して居る事も見逃せない事である、其の機關の概要を述べて見よう、蘇聯には軍犬學校が二種類ある、一つを中央軍犬學校と謂ひ他を軍管區軍犬學校と謂つて居る

中央軍犬學校は唯一校らしくこれは將校を教育する所であつて各軍管區より選拔された將校は十ケ月間軍犬に關する教育を受け卒業後夫れ〳〵各隊に配屬されるのである

×

次は軍管區軍犬學校であるがこれは其の名の通り各軍管區每に少くも一校あるので現在蘇聯の軍管區はレニングラード、スモーレンスク、キエフ、モスコウ、ロストフ、チフリス、サマラ、アンモリンスク、タシケント、ノブオシビクス、ハバロフスクの十一軍管區に分たれて居るから軍犬學校も少くとも十一校ある事は明かである、そして民學校は下士以下を教育する所であつて教育期間は八ケ月である、各隊より選拔された下士兵卒は各自分の軍用犬と共に此學校に入學する八ケ月の間人間と犬とがミッチリ教育を受け再び原隊に歸つて行くのである、何んと驚くではないか、幾等此道に對する無智な人間でも十ケ月なり八ケ月なり犬と一所に訓練されると大抵なものである、仄聞する所に依ると下士以下は犬と同室に起居すると謂ふ事である(將校も或る期間は同するそうだ)こうなれば人犬の親和は實に滿點だ、其の滿點が國境に來て居るのだから大變、常に日滿國境監視隊の行動を監視し犬を以て其の足跡を追つて奇襲をするのだから一寸近寄れない、まだ蘇聯には面白い軍犬隊が出來て居る實際の名は知らぬが猛犬聯隊と吾人は謂つて居るのであるが之れは軍犬を以て襲擊をするのが此隊の任務なんだ、つまり襲擊大隊と謂ふ形になつてあるから先づ軍犬を以て敵陣地に襲擊をなし其の混亂に乘じて一擧に奪取すると謂ふ段取りなんだ、而し此猛犬隊が如何なる編制で幾隊出來て居るかは明瞭しないのを遺憾とする犬種はエヤーテル、テリヤ種と蒙古犬であるとの事であるが支那犬も居るらしい、此隊は主として夜間の襲擊を目的として居るので常に夜間に演習をして居るそうである

×

今一ツ見逃せない事がある夫れは蘇聯には獨特の犬種而も國外絕對不出のライカ?と謂ふ軍用犬が居る、毛色は白蒙古犬と良く似て居て體格は大體セパード形の長毛種らしい、此犬種は極めて勇敢で膽力も非常に良いとの事であるが未だ實驗的智識を持たぬ吾人としては夫れ以上申し上ぐる事は出來ない、以上の狀態から考へて我滿洲國の軍犬界を顧る時吾人は謂ひ知れぬ心さとゾッとする寒さと大きな不安とを感ぜさるを得ない細のである、夫れは昭和八年漸く滿洲軍用犬協會なるものが出來て軍犬報國の大方針の元に軍犬思想の向上、軍犬資源の充實に全幅の努力を拂つて居る、之れには軍の指導後援は申すに及各方面より有形無形の絕大なる援助を受けつゝ茲に三年を經過して創立當時の狀態から一變して漸く軍犬の何物たる事が一般に知れ亘つて來た事は眞に慶賀の至りであるが現在滿洲に於ける軍犬の數は?元より適確なる數字は知り得ぬが少くも三千頭であろうとは識者の想像であり中らずとも遠からずで實際有能犬に至つては全く御談にもならぬ程小數である、內地が二萬五六千と謂はれて居るから日滿全體身上全部で三萬頭にはチト足りないと謂ふ全く桁はづれの數である、夫れが而も在鄉犬全體なんだから一朝有事の日、戰線に連れ得る犬は其の又一割か一割半結局二三千頭程度であると見ねばならぬ、蘇聯の現役犬三十萬頭と對抗演習をするには餘りにも差が大き過ぎる

×

國防は陸海軍の受持ちなんだ一般國民は全く圈外だと謂ふ時代は最早過ぎ去つた、現在は全く國民全般が擧つて國防に當らねばならぬ事は今更申上ぐる迄もない、して見ると軍犬資源の充實は一つに國民の責任に處すると謂つても過言ではなかろう「御隣のテリヤは可愛ゆいけれど毛並が面白くない宅のはアノ斑紋が實際奇麗よ私が連れて步くと人樣が皆立止つて見てるのよ」と謂つた愛翫犬は一寸非常時の今日には流行しない先づ奈良朝時代型なのだ、而しこうした愛翫犬が日鮮滿を通じて凡百萬頭以上に達して居るには驚かされる、こう云ふ人は口に非常時を唱へる丈けで眞の愛國心に缺けて居るつまり支那國民の親類だと謂はれても致し方はなかろう、と謂ふと甚だ失禮かも知れぬが目下國を擧げて國難に當ろうと謂ふに愛翫犬を引き廻して樂しんで居るべきではない同じ事なら軍用犬を飼ふのが誰が聞いても至當の議論であろう

×

內地では帝犬、滿洲では滿犬協會が豐かならざる經濟を以て必死の努力を拂つて軍犬報國を高唱して居るに拘らず其の成果は所期に達せざる事程遠いのである「私は犬を飼つて居ないから協會に入會する必要ない」「私の犬はセッターだから協會には關係ない」なんと謂ふ言葉を克く耳にするが之れは協會が如何なる目的で如何なる事業をなして居るかを知らない人である協會は陸軍なり關東軍なりの指導に依り在鄉軍犬の統制軍犬資源の充實の爲めに活動して居るのであつて決して營利事業でない事が徹底して居ないのである、此重大國防的任務にある事が一般に知悉されたならば恐らく飼犬の有無飼犬の種類を論ずべき問題でなく恰も赤十字社と同樣國防的見地より進んで入會し以て愛犬家の努力と相俟つて軍犬資源充實の一日も早からん事を願ふ事は明かである、滿洲國の現況は文字通り四面全く楚歌の聲に滿たされ一觸卽發の危機をはらんで居る茲に蘇聯軍犬界の現狀を紹介して各位の警醒を願ふや切である

滿鐵辭令

(鐵道總局)

鐵道總局(第一號非役) 職員 勝田昌二
新京列車區車掌心得を命ず(十二月十九日)
新京列車區車掌 職員 喜來定男
湯山城驛々務員兼助役心得を命ず
新京列車區鐵嶺分區車掌 職員 東正雄
新京列車區四平街分區車掌 職員 羽賀芳吉
新京列車區鐵嶺分區車掌 職員 重松良三
新京列車區車掌 職員 石橋宗雄
石橋子驛々務員兼助役を命ず(十二月二十六日)
新京保安區技術員 職員 馬場長造
電氣助役を命ず(十二月二十八日)

人事往來

▲剛崎虎雄氏(國際運輸重役)同向陽ホテル

偶語

遺傳の法則がメンデルに依つて發見されて以來遺傳學は急速な進步をした▼今日では遺傳子—これは各特徵の元となるもので細胞の染色體の中に含まれてゐる—の各々が▼どの染色體のどの部分にあるかといふやうな事柄までも突き止めてゐる場合がある▼今これを千年の長壽を保つといふ杉を妄想の相手として交雜を行つて雜種を作つて見る▼杉の細胞の長壽遺傳子を顯微解剖によつてとり受精卵の中へこれを顯微解剖によつて移入する▼すると長壽遺傳子を移入した受精卵はただちに母體內に送られ茲に姙娠となる▼月滿ちて子供が生れる正に人間の子供である長じて千年の壽を命を保つことになる▼これは一科學者の見た夢であるしかしこの夢はこれから何千何萬年と經つ中には必ず實現するに違ひない▼新年早々夢を見ることも敢て惡いものではなからうと一つ御紹介まで▼正月早々何の理由もなく手落ちもないのに追ひ出された女中がある▼追ひ出した方では直接生活に何の影響もなからうが出された方はその日から生活の元を斷れるのである▼云はば單なる雇傭關係ではなく重大なる社會問題である

本日朝刊四頁

廿一日は休會開け 今期議會の展望
庶政一新先づ論議の俎上に

國內政治の動向は大まかにみて纔かに一つの線に沿つて動きつゝはあるが、具體的な判斷を求めて今までのやうに憲政常道論的定石因果律から割出さうとする努力は最早無駄に過ぎない、議會の雲行きとその後の情勢どころぢやない、政府も政黨も誰か明日の運命を知らんやである、いよいよ來る二十一日休會明となる、第七十議會は廣田內閣が所謂非常時國策を提げて信を國民に問はんとする最初の議會たるばかりでなく、帝國議會としても日比谷座の名において國民の間に親しまれたか持て餘されてゐたかは兎角も星霜正に四十七、憲政の名殘りを止めた假議事堂から永田町の一角に偉觀を誇る新議事堂へと移された議會風景豪華版の第一頁を飾らうといふ劃期的議會である、ところが運命の惡戯ともいふのか憲政の殿堂成つた日にこゝに迎へられる政黨議會陣營の人々は殆んど足腰立たない餘りにも悄然たる姿である、議會政治の土臺が大きく搖いで、ファッショの猛火は政黨の本丸を燒き盡さうとしてゐる、事實七十議會は一廣田內閣に對する試金石たるに止らず、議會と政黨にとつて非常時の重壓に抗して奮然として立ち上るかそれとも立ち退くかの問題を決定づける重大なる意味をもつてゐるかにみられる

□

一內閣、個々の政黨がどうなるかの問題以上に國民の立場として今期議會に結びつけられたもつと根本的なる問題がある、すなはち庶政一新を標榜して組閣以來約十ヶ月にわたる施政を俎上に論議批判する議會本來の使命を一歩超絕して、刻下國民最大の關心事たる政黨政治議會政治に對する是非が決定づけられんとする情勢にある、換言すれば國內政治の明日を決定し、今後の動向を基礎づける根本はこゝにある、更に換言すればわが政黨政治をトする分水嶺は第七十議會であるといへる

この點において新議事堂處女議會を歷史の上に特質づける一つの意義を見出せるのである

□

廣田內閣が議會を乘切り得るか否かの見透しについては衆議院の主流を成す二大政黨が今日以上戰意を强めず依然として瓦全主義で議會に臨む以上は三十億の尨大豫算案を中心に相當葛藤をみても、修正或は希望條件附きで通過し一部議案は貴族院において審議未了となつても、曲りなりにも切拔けるであらうといふことは殆んど豫測の一致するところであらう、黨代表の閣僚を出してゐる手前もあり黨內事情からみても、彊權に對する思惑からいつても、國民に對する信望恢復の見極めからいつても何の點からみても二大政黨とも政府と決戰を交へるだけの自信がない、すなはち政黨としては決戰逃避の前提の下に、非解散の掩體に隱れて手榴彈を投げる程度に止まるのだから、政府の防衛論陣が餘程の失態なき限りはこれに致命傷を與へるであらうといふことは期して待つ譯には行かない、結局は不發彈であり、爆發しても向ふ受けのする花火の程度に出ないこと例によつて例の如くであらう、政黨としてはせめてもこの言論效果を議院外の國民大衆に求める以外に、滔々懸河の辯も直ちに政局に響かせ動向を支配する何ものでもないところは最初から著しく興ざめではある

□

廣田首相の施政一般方針に對しては貴衆兩院共改めて施政演說に徵するまでもなく謂ひ分を待ち過ぎるほど持つて居やう、この內閣にはもともと個性をもたない、政治的生命を有たざる抑々組閣第一步から軍部のイニシアチヴの上に築かれた主格を問題としない內閣である、それは齋藤內閣、岡田內閣におけると同じく憲政を一時預つたまでゝ本格的な主人公の座を占めてゐるのではなく、現代的使命といふ床柱を背負つてゐるに過ぎない、時あつて軍部の假音を使ひ、また時に官僚イデオロギーのマイクロフォンを勤め、政黨の主張を取次ぐこともあれば或はファッショの假面を被り時に廣田自身の持前に立歸る日もある何ものをも取容るかの如く、何ものをも取容れざるかの如く海のものとも山のものとも附かざるところがこの內閣の弱味であり致命的缺陷であり、同時に責任から逃げ終らせる一種の强味であり、この意味における存在理由でもある、それ丈けに議會からみれば一見吹けば飛ぶ如くで實は却て手に負へざる存在である

□

眞向から彈劾案を振り翳して突擊こそしないが、政黨の廣田內閣に對するや感情からいつても指導精神からいつても氷炭相容れざるものがある、政黨陣營からいへば一日も存在を許さゞる共同の敵である、不信任案といふ形にこそ表はさないが政、民の肚の中は不信任以上の敵意に燃えてゐる、隨つて政黨陣營から廣田首相の一身を覘つて集中する、質問の征矢には毒が塗られてゐやう、質問に名を藉つて幾多の陷穽もたくらまれてゐやう事は謂ふまでもない、攻擊陣から眺めて著明なる目標を呈する問題がずらりと並んでゐる、曰く、庶政一新とは抑々何ぞや、曰く外交の全面的失敗、反動化、曰く立憲政治の認識、曰く軍部、官僚、ファッショの政黨否認　曰く國民經濟を無視せる跛行豫算、大衆壓殺的稅制、反動的行政改革、部內不統制其他苟くも首相の一身に歸する問題としては算へ立てゝ多々あらう、けれどもその多くは事務的答辯從來の型通りの應答をもつて大過なく濟ませるであらうことは豫見に困難ではない、また軍部の議會制度改革案を導因とする對政黨との對立尖銳化の氣運は大體傳聞の陸相との懇談會に於て政黨側がすつかり毒氣を拔かれた形で軍配は陸軍側に上つたが、政黨側は適當の機會を狙つて必ず蒸し返すに違ない、更めて政黨入るべからずの制札を立てるまでもなく軍部大臣現役制によつて咽喉を扼されてゐる政黨として、面と向つて軍部を糺彈出來ない事情から鬱憤の捌け口は廣田首相へと向はざるを得ない、內閣調查局、情報委員會そして今度の總務院官制と官僚群の橫斷的ブロック結成は政黨側の神經を太く焦だゝしてゐる、政黨の眼にはこれ等は官僚スタッフが中堅軍部と脈絡相通じて、政黨排擊、否認の隱謀根源地と見てゐる、軍部排擊を公言出來ない政黨陣營は官僚ファッショ排擊といふことをもつてこの議會に臨む作戰の基調を置いてゐるやうに見受けられる、官僚ファッショ擡頭の出鼻を叩きつけて、現內閣にこの點において相當の創痍を與へる事が出來れば、官僚の進出阻止とゝもに或程度軍部を牽制することが出來る、こゝにおぼろげながらファッショと人民戰線の對峙を感ぜられる、この意味からいへば既成政黨論陣よりも無產黨および小會派の自由なる立場から切込んで行く放膽なる人民意思の議會進出ならびに貴族院方面の右翼、ファッショの進出を毛蟲の如く嫌忌する上層部の意嚮を代表する論客の質問演說により以上の精彩、乃至は政府にとつてヒヤリとする思ひを抱かしむる場面を豫測される

□

對支外交、日獨防共協定、日伊協定、內に中央集權的行政改革、準戰時態勢軍事豫算大衆壓迫の新稅制、電力國營等々、これ等諸問題の背後根底において想倒されるファッショ的一聯の思想傾向、この國民の足許を洗ひつゝある時代の波に對して我議會と政黨の陣營がどの程度まで防戰出來るか、二つの潮流の摩擦面はいまや議會の壇上へと大きくクローズ・アップされやうとしてゐる、二つの潮流ファッショ官僚思想に對する民主々義思想、官僚軍とある方面の思想はもとより廣田內閣によつて代表されるものではない、政府の內外政策の上に往々にしてその片鱗をのぞかせてゐるに過ぎない、現下の政黨が國民の民主々義的主流を代表せるものかといふに必ずしもさうではない、どちらの側からいふても影法師に角力を取らしてゐるやうなものである

□

今期議會における刮目される爭點はこの一點にのみかけられてゐる、「輿論」の姿を沒した國民は再認識議會政治の新たなる角度から凝視してゐる、大向ふ受けの低俗なる質問演說と例によつて繰返さるるであらう箪捻の答辯を繰返して日程を進める大衆的興味の議會星取番付を豫想することは最早やとり上る價値なき問題である、併し相反する方向から押し出された思潮の摩擦、閃々たる火花これに所謂議會中心とか、偶發的事態とかの新たな要素が加はれば、勢ひの赴く所或は退引ならぬ所にもつて行つたとすれば政府としても政黨からいつても或はあながち議會と政局への樂觀見越しばかりしてゐられないであらう、そこに一道の殺氣が立罩めてるやうに感ぜられぬでもない

一步先の豫測をこれと全く反對に見て、政府も、政黨も軍部も、官僚も時局に對して見解の一致點を見出し、政府も議會も共に舊殼を脫却して時弊の匡救に就て眞劍なる討議を進めて行くとすれば「話せばわかる」で互ひの琴線に觸れて、凡ての行懸りと感情とを一擲して、この議會を契機として事態を驅つて所謂軍民一致の新版公武合體へと軍の所謂「我國體の精神に基礎せる立憲政治」、不透明から透明への急轉直下の政局移行を考へられない限りもないが和戰何れにしても今日の政府軍部、政黨、官僚の各陣營の背景的雰圍氣から察して、今期議會を一エポックとして態度を即決することは困難と觀られる

□

速戰即決か、對立解消合流か、その孰れでもないとすれば今まで通りの國民にとつて糞面白くもない愚劣極まる通常議會をもう一度繰返すことに過ぎない、敢てこの月並の意味の觀測を試みるならば、「國民生活安定」が何時の間にか置き去りを喰つて卅億四千圓萬の記錄的豫算案は醸ばいとか辛いとかいふ注文の決議案、附帶條件をつけて大體において鵜呑み、議會提出の行革、稅制案その他も軍事豫算を不成立に終らしむる危惧から結局兩院を通過するとみるのが常識であらう、たゞ電力國營案については衆議院兩黨共原案に難色濃厚で、よし修正可決となつても貴族院での審議未了となる氣配は充分にあるが、これも岡田內閣の林豫算の例もあり直ちに政局に波及するやうなこともないとみてよからう

右の如き觀點からいへば第七十議會は波瀾重疊ながらも終了までには政局に異狀を呈することもないかのやうにみられる

だが彼上にもいつた國內情勢下において誰か明日の政局を判然し得ようか

外交問題追擊に備へ 應戰準備成る
政府の
秘密會はなるべく避く

【東京國通】外交問題に對する貴衆兩院各派の態度は相當强硬を極め休會明けに廣田首相、有田外相を追擊せんとする氣勢を示してゐるので、外務省では目下その應酬策につき萬遺憾なき準備を進めてゐるが外相としては休會明け劈頭の外交方針演說終了後の質疑應答によつてわが外交政策を腹藏なく說明し、各方面の誤解一掃の措置をとる意向であるしかして日獨防共協定その他の積極的外交方策に對し世界の疑惑が集中してゐる折柄、外交に關する秘密會の如きは避け公開會議で大要左の如き說明方針をもつて對處せんとしてゐる

一、日獨防共協定についてはコミンテルンの組織が世界的のものであり最近第三インターとの提携により强力に各國政治組織の乘取りを策してゐる折柄、これに對抗するためには國際的組織を結成せねばならぬしかも本協定は第三國の自由加入を認めてゐるものであるから何等ファッショ・ブロックの結成を目指すものではない

一、日ソ漁業條約については暫行協定が有效なる本年一杯に新條約の調印を實現する方針である

一、日支交涉は舊臘の川越、張第八次會見の際川越大使から提出せる覺書にその成果を蒐錄してある、よつて帝國政府としては今後その實行を監視するのみであるが、過日成都、北海等の不祥事件に關する分は解決をみたから今後漸次他の部分も解決に近づかう

日支諸懸案解決に 外務當局乘出す
停頓中の本交涉軌道に復すか

【東京國通】昨年九月以來の日支交涉は舊臘卅日漸く成都北海兩事件の解決をみるに至つたが、外務省では新春早々更に交涉を進め、漢口吉岡巡查事件、上海陸戰隊事件その他各排日不祥事件の解決をはかり、日支間に懸案解決を促進する方針である、一方日支國交の調整を目標とする日支本交涉は十二月三日川越大使より文書をもつて意見の一致點を明かにし、支那側の實行を要求中だが、成都、北海事件の如く不祥事件が漸次圓滿な解決をみれば停頓中の交涉も軌道に復し日支關係は漸次明朗化するものと期待される

保稅倉庫 營業時間變更

時差改正により滿鐵保稅倉庫の營業時間は十二月三十日社告第四百三十一號をもつて一月一日から九時より十七時に改正された

滿洲帝國協和會の新使命に就て

中央本部指導部長　中野琥逸

康德四年の年頭に當つて靜かに過去五星霜の間辿り來つた滿洲國建設の跡を回顧すれば直接間接にこの建國の事業に携つた人々にとつてはいまさらながら感慨の極めて深いものがある筈である、時勢の流れを達觀する人にとつては、國際事象の落着く先はほゞ觀得出來るといひ得るであらうが、多くの人達にはその見透しがつかず、また確固不動の信念は中々に把持し難いために、滿洲建國に當つての滔々たる論議が決して樂觀的なものでなかつたことは、誰の記憶にもあるところであらうと思ふ

滿洲國はあらゆる批判と、あらゆる妨害とを排しつゝ主として日本帝國を貫く一個の指導的意志のために、畢竟は天皇陛下の御稜威のために、今日の發展があつたのだ、主として國防的に、行政的に、一個の國家としての權威を獲得し來つたことは明かな事實である

しかしながら經濟的に、即ち產業建設方面において、また思想的に、即ち國民精神の確立の方面において、未だ足らざるところのものが大いにあるのではないか、これら二つの方面において充分の內容を持つものでなくては眞の國家としての內容的權威は獲得出來るわけのものではない、これら產業ならびに思想的建設において今後五ヶ年ばかりの滿洲國の發展が期待せらるべきではなからうか、即ち從來の五ヶ年は形式的發展、今後の五ヶ年は內容的發展を期すべきものといふ得るであらう

かゝる期待に基いて、協和會の新しい工作が擴大强化が步めることになつたとみてもらつて差支ない

昨年七月廿五日、協和會創立五周年記念、首都本部結成記念日に當つて、皇帝陛下には特に協和會に對する勅語を賜はつた

「日滿兩國精神一體の關繫をして日に益々鞏固に、萬邦をして皆我建國の精神をなりとせしむる、是れ實に協和會終始一貫の任務にして」

これはまた擧國一致遵奉すべき宗旨である旨を明かにせられた、こゝに我々の新運動はその發足點を置く

ついで九月十八日關東軍司令官は「滿洲帝國協和會の根本精神」を中外に闡明せられて協和會の滿洲國における本質的地位を明かにせられた、滿洲國の政治的特質については從來多く述べられて來たが、この軍司令官の聲明において多くの疑義は一掃せられたものと思ふ、殊に協和會の持つ政治的責務については「協和會は政府の精神的母體なり政府は建國精神即ち協和會精神の上に構成せられたる機關」なる觀念のもとにますます深厚なる意味を將來に期すべきものと思はれる

協和會は「滿洲帝國の政治の特質」即ち「民主々義的議會政治の弊に倣はず、專制政治の弊に陷らず、民族協和し正しき民意を反映せる官民一途の獨創的王道政治」の實現につき特に根底的責任をとつて邁進することになる、協和會の新機構はこの趣旨に添ふが如く構成しかつ運用するやうになつてゐる

×

年末から今年はじめにかけて全國四十五縣で開催されつゝある縣聯合協議會の運用も、悉くこの方針に合致するやうに押し進めつゝある、即ち各縣下の分會は分會代表に分會の總意を反映するが如き議案を携行せしめ、協議會においては官廳その他から出席する人達も忠實なる協和會として臨み、圓滿なる議事の進行裡に官民共相反省し、相啓發しやうといふ意圖を充分に盛つてゐるつもりである、即ち宣詔達情の一體的顯現を期するわけである、そこで軍司令官聲明の末尾「眞の協和會員が政府に入りまたは野に在りて政治經濟を指導し、思想を善導し、建國精神をもつて全國民の動員を完成する時、王道政治の實現は期待せらるべし」といふ根幹的辭句が、協和會進路の具體的指針であるばかりでなく、滿洲國の政治形體の將來を決定するものであることが理解出來るであらう

×

協和會は全國民が眞の建國精神の把持者、從つて忠實なる協和會員たるべきことを期待する國家における現實の問題としては、熱烈なる協和會精神の體得者が、國家構成の要位にあつて生々脈々たる建國精神を永久に護持せんことを企圖するものである、現在全國的に展開しつゝある排共運動は國民全般に、または國外に、相當の刺戟を與へたことゝ思ふが、今後も隨時この運動の展開を圖るつもりである

また總般的な國民訓練の第一着手として、青年訓練の全國的實施に着手することゝなつてゐる

滿洲帝國協和會は滿洲國の政治的特質を顯彰すべき必須の機關として、また滿洲國の生命たる建國精神の護持者として新しき進路を着々拓きつゝある、新しき路には常に荊棘が充ちてゐるが、全國民の奉仕によつて輝かしい將來を近きに期待する次第である

初賣りも先づ順調 年頭の商戰展く
建設景氣の次ぎに來るもの 一般に物價高豫想

二日の初賣りもまづ／＼順當に經過した商店街では三日一杯を休んで四日からそれ／＼本格的に商戰の幕を切つて落したが、內地の好況は忽ち當地の市況にも響いて年頭匆々ながら今年は一般に物價高が豫想されてゐる、即ち內地に於ける鋼材を始め或はゴム、綿糸、毛織物等の多少とも軍需品に關係あるものは昨年末から騰貴氣味であつたがこれを具體的に言へば一ケの人形にしても人形そのものよりは容器の金具が値上りすると言つた具合で、春夏物にかけては大體二、三割高になる見込みである、これによつて實質的に一番困るのは限られた收入のサラリーマン層でありその消費階級を目標とする商店街も非常にやり難くなるのではないかとみられてゐるが一方興味ある觀察は內地の不況時代に「建設景氣」を謳歌した滿洲は特殊な情勢をもつて世間が好景氣と言へばサラリーマンも派手になり、土建景氣が下火になつたと言へばサラリーマンも自然に緊縮すると言つた微妙な心理作用が手傳ひ、この內地の軍需インフレ景氣の餘波が下火になつたと言はれる滿洲にも建設景氣に引き續いてインフレ景氣が持續されるのではないかと待望されてゐるわけである

景風るゐの牛

農安小學校の新年拜賀式

新春を迎へた吉林省農安縣では農安小學校創立第一回の新年拜賀式が同校で開かれた、一日午前十時、領事館員、居留民會員等二百餘名參列裡に初日を仰いで國旗揭揚式あり續いて十時半から拜賀式に移り淵口校長の開式の辭、國歌合唱等、遙かに東天を拜して聖壽の萬歲を唱へて和かに式を閉ぢた

厭世から縊死

特別市立信衞代用官舍滿洲國官吏羽入七郎（三十六）＝假名＝は四日午前二時頃自宅茶の間入口で遺書數通を殘して縊死を遂げたが原因は極度の神經衰弱の結果厭世したものらしい

荷馬車營業組合新に設立

從來必要に迫られながら設立を見なかつた荷馬車組合は今回新京荷馬車營業組合の名の下に新に成立、事務所を西三馬路第二號に置き組合長に孫振芳氏、副組合長兼理事長に秋山茂樹氏が選任せられ組合員の利益擁護に當る事なつた＝組合事務所の電話は二＝二二四＝三六番である

軍需インフレの餘波 年賀郵便激增
"左樣なら一錢五厘"の意識濃厚

【東京國通】おめでたの聲を乘せて全國の家庭に舞ひ込む年賀狀は特別取扱ひの分だけで六億二千五百七十萬とまさに驚くばかりの數で、前年に比し六千三百四十萬通、一割一分の增加である、お正月一杯ではおそらく八億といふ記錄に達するであらう

この增加の原因は何んといつても軍需インフレの齎らした經濟界の好況であり、また心理的に四月から二錢となるので「左樣なら一錢五厘」といふ氣持も大分手傳つてゐる樣だ

「お正月匆々の馘首に 女中さん大憤慨
三笠町某旅館の不目出度い話

正月三ヶ日もやつとすぎたばかりの四日早朝市內三笠町一丁目某旅館では今まで使つてゐた五人の女中に對し「今日限り私の方では用がないから出て行つて貰ひたい」とあつさり馘首の宣告をした、何の理由もなくこの藪から棒の旅館の仕打ちに女中さん達は尠からず憤慨したものゝそこはかよわい女性のこととて一言の反抗も出來ず淚を呑んで取りあへず行李を纏めてその中の一人であるA子さん（假名）の兄の官舍へ引揚げて來たが正月匆々ではあり各方面の話題となつてゐる、馘首された女中さんの一人A子（假名）さんは語る

經營者が代つてから今度の主人はいつも私共に「お前らは御飯を喰べさせて貰つて一ヶ月五、六十圓ものお金を殘すなどあまりに勿體な過ぎる、今に罰が當るぞ家の店で使つてゐる店員など大の男でも一ヶ月十五六圓しかやつてゐない」と暗に私共がお客さんから頂くチップが惜しいやうな口吻を洩してゐたので或は自分の親類でも呼んで全部內輪だけでやるのかも知れません、今まで何の惡い事もないのにだし拔けに出て行けなど餘りに人を馬鹿にした話です、とりあへず友だち四人を連れて兄の家へ引揚げて來ました、いづれゆつくりと正月をして何とかしたいと考へてゐます

寛城子飲食店宿屋業者の講習會開催

首都警察廳では康德三年一月四日發令の民政部令第一號營業取締規則に基き管內飲食店及び旅館に對しその構造設備其他營業者の一般取扱、注意事項の示達方をかねて各警察署に慫慂中であつたが寛城子警察では各署にさきがけて四日午後一時から約二時間寛城子中學校講堂に管內飲食店、宿屋業者約四十名を召集同目的を徹底せしめるための講習會を開き右注意事項の說明講話の外料理店、旅館適當の個所に消火其他非常設備を施すことを命じたがこの講習會は首都警察廳最初の試みとして非常な成果を收めた、なほ卓倫警察署でも同樣五日午前開催の豫定

百五十キロ 躍進の我が放送計畫 放送を開始
オリムピックへ全機能發揮

【東京國通】元旦から世界四大洲に短波放送を開始し世界の電波舞臺に登場したわが放送協會では更に本年に入り左の如き劃期的躍進計畫を實現することゝなつた

即ち目下世界一の五十キロ短波放送機を製作中で完成次第海外放送に使用するから躍進日本の聲は日本の隅々まで完全に達する百五十キロ放送機大電力放送計畫のもとに百萬圓を投じて製作したもので初夏の頃には電波を出す豫定でハバロフスクや南京の放送を壓倒する四放送局（釧路、弘前、盛岡、松本）が新設されることゝなつた

テレヴイジョン研究もオリムピック大會までには實用化を目ざしてゐる

その他オリムピックまでには大阪、福岡兩放送局も百キロ放送とし全國に十五六の小局を新設する豫定でオリムピック放送に對しては近く各國放送團體に招請狀を發する等早くも具體的準備を進めてゐる

官廳自動車の橫暴に 非難の聲囂々
豆タク衝突事件で俄然表面化

元旦早々自動車の衝突事件は既報の如くであるが豆タクの運轉手が鮮血にまみれ人事不省になつてゐるのを郵政管理局側の自動車は車上に三人もゐながら相手の負傷者を介抱もせず行き過ぎたと云ふことは衝突事故としては珍らしい不人情な話し、殊に郵政管理局側のとつた進路が交通整理上定められた規則に違反してゐるのに官と私なるが故の我儘と世論囂々たるものあるが路上こうした例はまゝ見受けられる事で某事務所の自動車などは道路を我物顏に車道も步道も軒下もなく取締規則を無視して走り廻るのなど相當非難の聲が高い

喪中の松岡總裁 禁酒の歌

【大連國通】松岡滿鐵總裁は母堂の喪に服し、星ヶ浦に靜養し禁酒を實行してゐるが、元旦星ヶ浦海濱で次の二歌をものした

□

初日の出なぎさの聲や
神代から

□

芳醇に背を向く春の
薄茶かな

步道標を擔ぎ廻り 四醉虎大暴れ
トラはれて醒めて平謝り

四日午前零時半頃電業公司增田增榮外四名は財政部前に交通整理の爲めに建てられた橫斷步道標を破壞しこれを擔ぎ廻り祝町三丁目角で大暴れをしてゐるのを新京署刑事が發見正月でもあることゝて穩かにさとして歸さんとしたところ逆に喰つてかゝり俺をつれて行けるなら行つてみろと皆で路傍の門松に小便をする亂痴氣振りに遂に警察へ連れられたが四日朝醉が醒めて酒の元氣も何處へやら平あやまりにあやまつて歸つた

朱乙溫泉行團體けふ歸京

舊臘三十日夜新京を出發した電々會社招待電々型受信機當選者の朱乙溫泉行一行六十餘名は約五日間に亘り靜かな山嶽の湧で湯に浸り、のんびりした新春の旅心を樂しでんいよ／＼五日午前十時新京に歸着する

駐滿海軍部の林副官新年早々小谷水兵の負傷事件で深夜現場から病院と飛び廻り▼やつと幕僚室へ歸つたかと思ふと新聞記者の包圍攻擊だ▼『君どこから聞いたね、新年早々だし國都のことだあまり騷ぐといかん、一つちよつぴりと出してくれよ』▼普通の者なら餘りよい顏をせぬところだがそこは多年その道で苦勞してゐるだけに如才がない

一山當てれば明日から大盡（下）
不可思議な魅力！ 北滿砂金の姿（まんしゆう・ゴールドラッシュ）

砂金成金の親玉

砂金で成金になつて妾を蓄へるくらいはまだ可愛いところがあるが、年に六百萬圓も七百萬圓も掘り出すに至つては一寸こわいみたいなもんだ屯墾移民隊で有名な永豐鎭より五六里奧へは入つたところに採金會社直營の小石頭作業所といふのがある、昨年の暮その鑛區に張家爐溝といふ素晴しい砂金鑛が發見された、さてその噂がぱつと擴がると何處から來るのか每日每日苦力の群が引切りなしに續々と押寄せ、またそれにつきものゝ女郞屋、料理屋、商人等が甘いものに集る蟻の樣にむらがり、北滿の荒野に忽然として人口一萬五千の砂金町が現出した、これこそゴールドラッシュの元祖アラルカはコロンダイクの再現とでもいふべきか、產金額もこれはまた大したもので十月の月など實に四十五萬圓餘に達したといふのだから驚くほかはない、なほ聞けば採金會社では今年の採鑛で北滿の某所に何千萬圓といふ莫大な含金量を持つ新鑛區を發見し近く大型採金船四五隻を建造し近代科學を利用して大々的に掘り始めるさうだが、そうなつたら世界の金の價値が下りはせんかと心配する向きもあるが、それにはおよばぬそうだ、でも怖るべきは採金會社の成金振りだ

山師と鴨

北滿の砂金地で今盛り場だといへばまづ黑河、呼瑪、金山鎭、漠河それに永豐鎭あたりだらう、そういふ町は大抵その近くに砂金地を控へてゐるので掘り當てゝ一儲しやうといふずぶの素人が舞込んで來るのが多い、そこを狙ふのが砂金町の山師だ、彼等は船着場で網を張りながら船の着くのを待つてゐる、そして金を持つて居そうな鴨が降りて來やうものなら決して見逃さない

「ねー旦那いゝ山がありますよ」

とそつと耳元に囁くのである相手が耳でも籍せばもう占めたものだ

「では明日早速お伴しませう」

翌日鴨をそこへ紹介する

「どうです、この山は、格好といひ、深みといひ申分ないでせうが、わつしに金さへありや自分でやりますがね、もうとつくに許可濟なんですよところが資本が無くて掘れずに居るんでさあ、實はこれなんですよ、この金を御覽なさい」

なるほど見れば岩肌に細かな金がいくつも光つてゐる

「うむ、ありさうだ」

「この分なら忽ち成金ですよ一つ權利だけでも讓りませうか」

と來る

「いや、それには未だ早い、いま少し見なければ」

そこでまたほかの所を二、三ケ所見せる、だん／＼氣が動いて來たなと見てとつたところで

「でも旦那欲しくなかつたら何も無理にお奬めするんぢやないんですよ、わつしやほかの旦那にも當つて見ますから」

といつてとつとゝ步き出す大抵の鴨はこゝで參つて了ふいはゆる欲ぼけだ

「待つてくれ、よしその權利いくらだ」

しかし明るみへ出されゝ最初から誤魔化した芝居だから

「ぢや權利金を戴く前にどうでせう、旦那も確かだといふところをみせて……」

そこで旨く話をまとめて幾ばくかの金をせしめるとさつと姿を消して了ふ、鴨氏これは素晴しい山をみつけた位に思つてゐると大違ひ、このいかさまは至極簡單だ

まづ雷管の中に火藥と一緒に砂金や鑛屑を混ぜて散彈にしてこれはと思ふ岩肌へぶつ放すと砂金は岩にめり込んで一寸鑿でつゝいても落ちない如何にも自然露出の山金の樣にうまく出來上る、そんなやつを二、三ヶ所も作つて置けば結構鴨がかゝるらしい

それから谷の砂地に砂金をばらまいて置く手もあるが、最近では砂金を見つけやうといふ連中はこんなことぐらい皆知つてゐて「旦那いゝ山がありますよ」とでもいはうものなら唾をひつかけられるさうだ

とんだ匪賊

砂金地は大抵都會から離れた邊陬の地だけに女氣も少く、そこでは男の精力は極度に壓縮されてゐる

これは採金會社の或る採金所での話だ、永く禁慾生活を續けて來た青年技師が或る夜眠られぬまゝにアンペラ床の上で幾度も寢返りを打つてゐると窓の下で物の氣配がする、そつと起きあがつて月明りにみると犬が交尾してゐる、何を思つたかその青年技師は矢庭に壁に掛けてあつたピストルを取り出し上の奴に向つてパンと一發喰はして了つた、驚いたのはほかの連中だ、この眞夜中の銃聲にすわ匪賊だとばかりおつとり銃で、そとへ飛出すと、こわ如何にとんだ匪賊が轉つてゐた、その青年技師は犬に嫉妬したのである

貞操切符

砂金地の苦力達にとつて女は命から二番目だ、こゝへ來ると女の價値は數等上つて砂金などの比ぢやない、張り切つた男達は女を見るとまるで餓えた狼が獲物を見つけた時のやうに眼は血走り、涎を垂らして足ぶみをするそれと覺しき家が砂金地の近くに建つと急に採金場が活氣立ち產金量が增えるのは事實だ仕事を終つた苦力連は先を爭つてその家目がけて殺到するため門前は忽ち市をなし暴力沙汰も起り兼ねない有樣なので大抵番號の入つた切符が賣られ列を作つてきちんとしなければ入れないさうである

しかも最後の番が廻つて來る頃にはお陽樣が高く上つてゐるさうだから待つ身も仲々つらいものだ、中にはそんななまぬるいことではどうもならぬと暴れ込む奴があるが大抵先口の紳士達に袋叩きにされるのが落ちである

女は砂金地を地獄のどん底だと云つてゐる死ぬ氣で行かねば勤まらぬらしい

今日の天氣　南の風曇り雪模樣
日の出　前八時一三分
日の入　後五時一五分
月の出　前一時一二分
月の入　前一一時五八分
きのふ　最高零下〇度三
氣溫　最低零下六度五

瑞系燐寸會社買收 三周年祝賀

在滿日本燐寸同業組合が

在滿日本燐寸同業組合では舊臘二十九日午後六時から新京ヤマトホテルで瑞典系燐寸會社買收三周年を祝し、直接間接に功勞あつた人々に對し左の如き感謝狀に添へ記念品を贈り、祝宴を催し追懷談に花を咲かせたが、瑞典系燐寸買收の經緯は感謝狀中に記されたやうに當時世界の視聽を蒐めた中に長春、寶山兩燐寸會社を中心に日支兩系會社が團結し克く健闘、所期の目的を達成したことは滿洲産業經濟史に特記さるべき愉快な事業であつた

感謝狀

滿洲に於ける燐寸業は明治三十九年當時長春に現在の日清燐寸株式會社の前身たる廣仁津火柴公司の創立されたるを以て嚆矢とし爾來日支相倚り相扶けて順調なる發達を辿り常に民間企業中第一位に目さるる感ありたるものに御座候然るところ大正十四年瑞典燐寸會社滿洲に進出するや吉林燐寸株式會社、日清燐寸株式會社を掌握し亞いで吉林製軸株式會社を創設するに及び滿洲燐寸業獨占の野望愈よ熾んに日支兩系諸會社の潰滅を意標とし手段を選ばざる無謀の競爭を開始せり、由來瑞典燐寸會社が十四億を算する莫大の資本力を恃み其常套手段たる亂賣政策を弄し逐次各國の燐寸業を領有した實例は之を歐米諸國に見ること尠なからず、滿洲燐寸界又等しく同趣の危殆に陷り混沌遂に再起を豫測し難き窮狀に立至りし次第に御座候

之れに對し純邦人會社たる長春、寶山兩燐寸會社を中心とし日支兩系打つて一丸となり健闘刻苦努力よくこれに對抗して其横暴を排撃せる爲彼の計企するところ又容易に捗々しからず、自體又多大の損失に苦慮しつゝありし折柄偶々昭和六年滿洲事變突發し事變終熄に亞ぐ全滿的一大轉換を契機として諸種の機構並に經濟界の情勢一變せるに依り遂に其の野望達せられず下名等種々折衝の結果昭和八年末遂に瑞典燐寸會社の企業根帶たる全滿の權益を悉く買收し在滿燐寸業をして再び其軌道に乘ぜしむるを得爾來日系四社滿系十二社協調し事業の發展を圖りつつあるものに御座候惟ふに瑞典燐寸會社が滿洲全土の燐寸界に捲き起したる企業的一大渦旋の裡にありて克く危機を脱し幸に今日の安泰に戻し得たるは偏に貴台の熱誠なる御響導と御庇護に依るものと感銘致し居る次第に御座候、瑞典燐寸買收以來玆に滿三ヶ年、其の間に於て諸種の懸案を整備し今や將來飛躍の基礎を固め得たるを機會に記念品を呈上し永く貴台の御功績を記念すると共に感謝の意を表する次第に御座候

昭和十一年十二月

在滿日本燐寸同業組合
吉林燐寸株式會社社長
長春洋火工廠主　佐藤精一
日清燐寸株式會社長
寶山燐寸工場主　前田伊織
吉林燐寸株式會社專務取締役
日清燐寸株式會社專務取締役　西尾安雄

お正月顔見せ映畫

スター挨拶全盛の代案たる邦畫各社のスター顔見世映畫が左のごとく出揃つた

◇新興京都「初姿京の錦繪一パラエテイ式に全スター御挨拶、堀田監督でこのほど撮影完了

◇新興東京「女軍天下泰平」スターの隱し藝御披露、青山監督でほゞ完了

◇日活京都「春は牛に乘つて」高瀨、鳥羽の司會になる珍カルメン劇、菅沼、尾崎監督でほゞ完了

◇日活東京「お目出度う日活」小杉の司會で全スター隱し藝披露、伊賀山監督で近日完了

◇マキノ「題未定」全スターの隱し藝披露

なほこのほか、松竹下加茂は多島監督「一春姿五人男」で全スターが顔見せ的に出演する

ラヂオ

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）五日（火曜日）

朝

七、三〇聖訓謹話（東京）十七憲法（一）加藤咄堂

八、一〇氣象通報・入港船のお知らせ（大連）

九、三〇子供の時間（東京）ラヂオ日本見物（一）東京　奈良島知堂

一〇、〇〇新春吟詠（東京）漢詩　國府犀東（京都）本田成之

一一、五九時報（東京）

晝

〇、三〇ニュース（東京、新京）

〇、五〇新年子供大會（東京）ー日比谷公會堂より中繼ー第九回JOAK新年子供大會

二、三〇義太夫　播州合邦ヶ辻（合邦内の段）浄瑠璃　田中一相生　三味線　鶴澤一龍

三、五〇經濟市況（東京）

四、〇〇ニュース（東京、新京）

夜

六、〇〇子供の時間（名古屋）管絃樂　一、闘牛士外二曲　名古屋交響樂團　指揮　早川彌工衛門

六、二〇コドモの新聞（東京）

六、二五趣味講座（東京）春芝居の話に就て　岡鬼太郎

七、〇〇ニュース（東京）ニュース、告知事項、番組豫告（新京）

七、三〇琵琶（東京）恩人碑　伊藤松雄作詞　榎本芝水作曲　榎本芝水

七、五五淸元（東京）新曲幻お七　浄瑠璃　淸元喜久太夫外　三味線　淸元梅吉外

八、二五落語（東京）初天神　桂文樂

八、五〇ラヂオドラマ（大阪）春の別れ　森赫子外

九、三〇時報、ニュース（東京）ニュース、告知事項、（新京）

一〇、〇〇滿鮮交換放送　氣象通報、番組豫告（新京）

一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）

妖魔往來

（舞上映・上演）桃川燕二演　内山征太郎畫

一四六

「其女が河下へ流れて來て居るだらうと云ふので、此邊の川縁を見廻るのださうな、行くかへ」

『わしア駄目だよ、病氣持だから歩くのは難儀だ』

『さうだらうと思つた。ヂヤア晩にでも話に來べえよ』

と百姓は表で高話をして行つて了つた八郎是をきいてハテナ逃げさつた女衒の大阪屋熊吉め、馬澤の宿役人へ届出たものと見えるな困つた事が出來た、此按排では百姓はおれに立退きをくはせるに相違ないと思つてをると果して善六が少しふるえながら、

『今の話の人殺しはお前樣の仕業ぢやねえかね、おれア足を痛めて歩けねえといふからおとめ申したゞ。が關係になつちや難儀だから、どうかまア立つてもらひませう』

『イヤ爺心配するな、人殺しは身共ではない』

『お前樣はさういはつしやるがおれア心配でならねえだ。村でも正直善六といはれてゐる、人殺をかくまつたとなると正直の看板に傷がつく、さう云はねえでいつて下せえ』

いゝ人間丈に八郎の顔を眞的にみる事ができず只ガタガタとふるへてゐる、

『ア、さう云はれゝば致方ない是は爺の家で身共の家ではない、宜しい立のいてやる。今朝より幾分痛みも樂になつた、少し位は歩けるかも知れぬ、此處から上野迄はどの位あるな』

『近い四里でございます、マア三里半位しかありますめえ』

『厚ない夫では出發致す』

やむをえず宇都守八郎、痛む足を引ずりずり善六の家を立出ました、一方は山、一方は桂川の流れ脚下に鮮かなる街道筋……此桂川といふのは甲斐の山中湖から出てくるので、上流大月といふ所で笹子川と合し、猿橋をすぎてこちへいで、遂に鶴川界川をも合せて相模國にいり相模川となる長流でございます、今八郎が手頃な木の枝をきつてそれを杖として、びつこをひきつゝ恨めしげに目の下に開展された河原を眺めながらゆくと、其河原には既に二三十人の人が集まり、川から水死人を引あげてゐる有樣が眼にはいつた。

『ヤツ死骸が上る、最前の百姓の話といひ、是は正しくお志津に違ない、せめて死顔でも見たい』

逆ひ切つた八郎にはから思ふのは人情當然の儀でございませう、

そこで八郎痛み足も忘れて道を求めて崖下へ下り立ました、實に大膽不敵の仕業だが、八郎疑ひを受けて捕らはるゝ樣な事があつたら夫迄、どうなるものかと捨鉢でございます、やうやうにして其場所迄來た此時は宿場役人共も大勢出張に及び引上た死骸には菰をかけて其廻りを大勢の人々が取まいてゐる、

『コレコレ死骸は女の樣に見うけるが、女か男か』

『女ですよ。まだ二十歳前だ、可愛想なことをしたなア』

『鳥渡菰を撥つて身共に顔をみせてくれ』

『ハアお前樣、此水死人の知人でもあるかな。』

『何でもいゝ鳥渡菰を撥つてくれ』

『いけねえ、見世物ぢやアねえのでね。』

『見世物でない事は分つてゐる身共の方に聊か心當りがあるのだ顔を見せればわかる』

『はアそれぢや。お前樣も嬶子をなくしなすつたといふのかね連がゐなくなつたから若や水に溺れて死んだのではないかとから思つて顔を見たいといはつしやるのだね。』